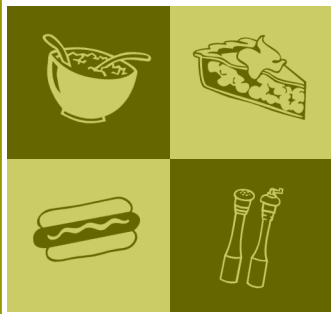


# ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」  
 「土と人情」に囲まれた。ナナミ  
 ちゃんの「私、土の子」奮闘記

笑えば来る  
 来る福の神お  
 客様。笑って  
 るんじゃな  
 くってアクビ  
 だろハナ…  
 12.23撮影



## 1 冬季にも水遣り



ナナミちゃんのお宿前の畑、お宿側から①昨年10.02に種蒔きしたホウレン草は収穫時に。②11.14に種蒔きしたホウレン草 ③この畝は、11.27に種蒔きしたホウレン草がやっと本葉が伸びてきた。



冬の降雨量は例年少ないが、暮れから年明けにも雨が降った。冬の野菜畝はトンネル作り、風や霜除けにシート類で三重四重に覆っているの、少しの雨では野菜に水が届かない。晴れて暖かな日を選んでシートを開け水遣りをしています。

④11.29小松菜・チンゲン菜・ターサイ・水菜の種を一畝に種蒔き、本葉にギザギザが有るのは水菜です。  
 ⑤道路側の狭い小さな畝はブロッコリー、11.29に種蒔き40日ほどで発芽した。



↑01.06道路側からナナミちゃんのお宿前の畑は5畝。晩秋までトマトフレームが立っていたので、お宿側から①～⑤と野菜畝を作り種蒔きをして、大事に冬越しさせて春には夏に切り替える。

### 目次

- 1 冬季にも水遣り 1
- 2 「ナナミちゃんのお宿」は? 1
- 3 暮れの野菜は 2
- 4 蕎麦猪口チョコッと話し 2
- 5 一月のお味 2

### ハイライト

小寒・末候1月15～19日「雉始雛 きじはじめてなく」「雛」はキジが鳴くことを表す漢字。全体では、キジの雄が鳴き始める頃という意味になる。ただし、実際に鳴き始めるのは3月から4月頃で



旧明野村のマンホール蓋に村の鳥はキジ、花は山桜とツツジが。

鳴き声を「ホロホロ」だと思っている人もいるが、実はそれは羽音で、羽音を出す動作を「母衣打ち」と呼ばれる。雄の鳴き声は「ケーン」という甲高いもので、他の雄を威嚇する時、あるいは雌を求めている時に発せられるという。現在、キジは国鳥とされている。羽毛の美しさが尊ばれたほか、地震予知能力を有するとみされ、白いキジは瑞祥とも目されていた。一方ででは、古くから食肉として珍重され、平安から室町まで、単に鳥と言えはキジを指すのが普通だった。わが家でもキジを見かける。

## 2 「ナナミちゃんのお宿」



ナナミちゃんのお宿は新ストーブシーズン? に突入。12月半ばから1月半ばまで、来客無く休眠状態。世間では最長9日間の正月休暇で「長すぎて疲れた」などと贅沢なコメントもテレビから聞こえてきたが、お宿では神頼み状態に、鴨居の絵馬を見上げては苦笑い…今年はよろしく願いします、と神頼み。



↑12.31ナナミちゃんのお宿室内から。力力は強風で外れたシートを止めに、庭は殺風景な冬景色です。  
 ←お宿室内鴨居に家訓の絵馬と笑い面。



12.31亥年と子年の年賀切手



01.01子年の年賀切手とハリネズミが玄関ニツチでお出迎えの年に。

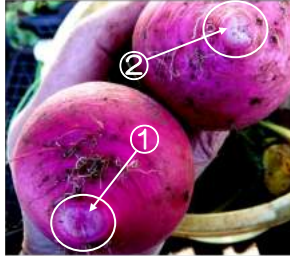
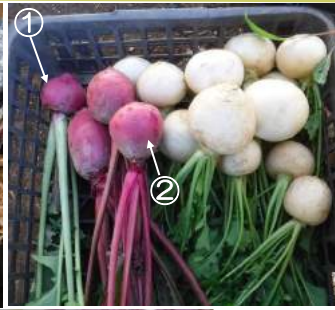
### 3 暮れの野菜は



12.29  
霜除けシートを開けて  
ルッコラを収穫 ←大きく柔らかい  
ルッコラ、刺身にも合います



↑長ネギ畝に霜除けシートをかぶせ、葉も柔らかく育てた。長ネギの種は毎年自家採取、これは根太で下仁田ネギの系統か？赤ネギの系統も出現!! します。↓ネギ類のワケギは味噌又タや香味野菜で使用、自家採取した球根で毎年作り続けています。



・わが家の狭い畑で自家採取すると、自然交配だらけになる?!!

↑②葉も赤い赤カブの種を蒔いたら①の葉が緑で中も赤い、赤カブが育った!!  
②赤カブ、皮は赤いが中は白っぽい?  
買った種でも混ざってる? 野菜は面白い!

お正月用に間に合うように野菜などを収穫して発送した。一月からは寒さのため野菜の生育も遅くなり、収穫できる種類も少なくなり、毎年のことですがナナミちゃんの畑は休眠期間に入ります。晴れか曇りなどの天候次第、気温に雨に雪に風などで野菜の生育は大きく変わり、雨が降らなければ水遣り、雪も積もれば融けるのを待つその日暮らしに・・・



↑庭畑からサニーレタスを収穫選別。  
→12.30暮れの野菜を宅配便、切り干し大根・ホウレン草・大葉春菊・小松菜・サニーレタス・カブ・ルッコラ・ノラボウ・菜の花・ブロッコリー・ターサイ・長ネギ・ワケギ・白菜・大根・原木椎茸・干し柿・アップル漬・白菜キムチなど、この日は野菜会員4人へ発送、家族構成で内容は少しずつ異なります。



### 4 蕎麦猪口 チョコッと話し



「そば猪口絵柄辞典」によれば「そば猪口に竜が現れるのは江戸末期で、天子の紋様として尊敬された竜を片手でつかみ、手打ちのそばをすするなど、まったく痛快な俳画的光景である。」知れば面白く奥深い蕎麦猪口は、骨董収集の常道王道では。

↓下の蕎麦猪口は全て江戸後期。左から江戸中期から続く丸文。飛行竜文。市松文はそば猪口に多い紋様。岩と牡丹、岩と雑草が引き立て役に。



### 5 一月のお味



←←01.06餅つき機で伸し餅作り ←01.07伸し餅を一晚置いて、切り易い硬さにして細く短冊に切り分け、カカト手分けしてアラレ状に切る! 厚くなく薄過ぎないように均一に

パリッとした歯応え、醤油味、みたらし味にカレー味など色々、食べたい時に保存瓶からシャシャと出して揚げアラレ。餅から作る揚げアラレは、モチ米の甘味と歯応えがたまらない、田舎暮らしの茶菓子。アラレ作りは細かく均一に切るのも大変で、包丁持つ手が痛くなる。乾燥も短時間で乾かすと、アラレ餅に細かいヒビ割れが入ってしまいます。



↑厚さが不揃いだとアラレの揚げ時間にバラツキが出てしまいます。↑切り終えたら冷暗所で数日かけて乾燥させる。